

(保健医療学部
リハビリテーション学科言語聴覚学専攻)

授業科目の名称	時間数/単位数			形態	履修年次								S 必須	初級 障がい 者が スポーツ 必須	必要最低修得 単位数		実習参加要件			
	必修	選択	自由		1年		2年		3年		4年				必修	選択	見学	評価	I	II
					前	後	前	後	前	後	前	後								
科学的思考の基盤				講義																
安全学		(30) 2		講義			○						障							
教育原理		(30) 2		講義	○															
教育方法論		(30) 2		講義		○														
統計学		(30) 2		講義		○						S								
情報科学		(30) 2		講義	○															
人間工学		(30) 2		講義		○														
人間と生活																				
心理学		(30) 2		講義	○															
生命倫理		(30) 2		講義	○															
英語Ⅰ(社会と文化)	(30) 2			演習	○							S								
英語Ⅱ(健康と医療)	(30) 2			演習		○						S								
英語Ⅲ(総合演習)		(30) 2		演習			○													
英会話(医療系英会話)		(30) 2		演習	○	○														
スポーツ医学		(30) 2		講義			○						障							
スポーツ栄養学Ⅰ		(15) 1		講義			○													
体育Ⅰ		(15) 1		講義	○							S								
体育Ⅱ		(30) 1		実技	○							S								
社会の理解																				
フレッシュャーズセミナーⅠ	(30) 2			講義	○							S								
フレッシュャーズセミナーⅡ	(30) 2			講義	○							S								
人間関係論		(30) 2		講義		○														
日本国憲法		(30) 2		講義	○															
コーチング論		(30) 2		講義	○								障							

※自由科目は卒業要件には含まれません。

授業科目の名称	時間数/単位数			形態	履修年次								S 必須	初級 障がい 者が スポーツ 必須	必要最低修得 単位数		実習参加要件			
	必修	選択	自由		1年		2年		3年		4年				必修	選択	見学	評価	I	II
					前	後	前	後	前	後	前	後								
人体の構造と機能及び心身の発達																				
解剖学総論	(30) 2			講義	○							S								
生理学	(30) 2			講義	○							S								
人間発達学	(30) 2			講義		○						S	障							
疾病と障害の成り立ち及び 回復過程の促進																				
臨床心理学	(30) 2			講義				○				S								
内科学Ⅰ	(30) 1			講義			○					S								
内科学Ⅱ	(30) 1			講義			○					S								
臨床神経学	(30) 1			講義		○						S								
精神医学		(30) 1		講義		○						S	障							
病理学	(15) 1			講義		○						S								
リハビリテーション医学診断学	(15) 1			講義			○					S	障							
保健医療福祉とリハビリテーション の理念																				
リハビリテーション概論	(15) 1			講義	○							S	障							
保健医療論	(15) 1			講義	○							S								
チーム医療論	(15) 1			講義				○				S								
社会保障制度		(15) 1		講義						○		S	障							
こころと言語の科学																				
耳鼻咽喉科学		(30) 1		講義			○					S								
形成外科学		(15) 1		講義				○				S								
臨床歯科学		(15) 1		講義			○					S								
発声発語系医学		(15) 1		講義	○							S								
神経系医学		(30) 2		講義		○						S								
聴覚系医学		(15) 1		講義		○						S								
学習・認知心理学		(30) 2		講義				○				S								
心理測定法		(15) 1		講義					○			S								
言語学		(30) 2		講義		○						S								
音声学		(30) 2		講義	○							S								
音響学		(30) 2		講義	○							S								
言語発達学		(15) 1		講義		○						S								

※自由科目は卒業要件には含まれません。

授業科目の名称	時間数/単位数			形態	履修年次								S 必須	初級 障がい 者 ボ ー ド 必 須	必要最低修得 単位数		実習参加要件			
	必修	選択	自由		1年		2年		3年		4年				必修	選択	見学	評価	I	II
					前	後	前	後	前	後	前	後								
言語聴覚障害学総論																				
言語聴覚障害概論		(30) 2		講義	○							S		8	見学					
言語聴覚障害診断学演習		(30) 1		演習			○				S		評価							
言語聴覚研究方法論		(30) 2		講義				○			S									
言語聴覚研究		(90) 3		演習						○	○	S								
失語・高次脳機能障害学														10						
失語症学		(30) 2		講義		○					S									
高次脳機能障害学		(30) 2		講義		○					S	障								
失語症評価演習		(60) 2		演習		○	○				S									
高次脳機能障害評価演習		(30) 1		演習			○				S									
失語症治療学		(30) 2		講義				○			S									
高次脳機能障害治療学		(15) 1		講義				○			S									
言語発達障害学														6						
言語発達障害学		(30) 2		講義		○					S	障								
言語発達障害評価演習		(30) 1		演習			○				S									
言語発達障害治療学		(30) 2		講演				○			S									
言語発達障害演習		(30) 1		演習						○	S									
発声発語・嚥下障害学														12						
病理音声学		(15) 1		講義		○					S									
発声発語障害治療学Ⅰ(小児)		(30) 2		講義		○					S									
発声発語障害治療学Ⅱ(成人)		(15) 1		講義			○				S									
発声発語障害治療学Ⅲ (音声・非流暢性発話)		(30) 2		講義				○			S									
摂食・嚥下障害学		(30) 2		講義		○					S									
発声発語評価演習		(30) 1		演習		○					S									
摂食・嚥下評価演習		(30) 1		演習			○				S									
摂食・嚥下障害治療学		(30) 2		講義				○			S									
聴覚障害学														9						
成人聴覚障害学		(30) 2		講義			○				S									
聴覚障害評価演習		(30) 1		演習				○			S									
小児聴覚障害学		(30) 2		講義				○			S									
聴覚障害治療学		(30) 2		講義					○		S	障								
聴覚補償学		(30) 2		講義						○	S									
臨床実習														16						
臨床見学実習		(45) 1		実習	○	○					S	障				評価				
臨床評価実習		(135) 3		実習			○	○			S									
臨床実習Ⅰ		(225) 5		実習					○	○	S								II	
臨床実習Ⅱ		(315) 7		実習						○	○	S								
選択必修科目														8単位 ※1より 5単位 選択						
カウンセリング		(15) 1		講義					○		S選※1									
言語聴覚検査演習Ⅰ(小児)		(30) 1		演習		○					S									
言語聴覚検査演習Ⅱ(成人)		(30) 1		演習		○					S									
言語聴覚評価演習		(30) 1		演習				○			S									
地域参加支援演習Ⅰ(理論)		(30) 1		演習				○			S選※1	障								
地域参加支援演習Ⅱ(実践)		(30) 1		演習					○		S選※1									
地域参加論		(15) 1		講義							○	S選※1								
言語聴覚臨床総論		(30) 2		講義							○	S選※1								

履修科目の登録上限 50単位(年間)

卒業要件

言語聴覚士国家試験受験資格の取得

一般教育科目 24単位(必修8単位、選択16単位)

専門基礎科目 35単位(必修16単位、選択19単位)

専門科目 61単位(言語聴覚学選択61単位)

選択必修科目 8単位(言語聴覚学選択8単位)

合計 128単位以上修得(必修24単位、選択104単位)